

間断かん水を継続しましょう！

令和4(2022)年6月28日
那須農業振興事務所

【水稻生育診断ほ調査(6/22)結果と今後の管理】

- ・ 茎数は、管内北部で346本/m²(平年比77%)、南部で572本/m²(同109%)。
- ・ 必要茎数が確保されたほ場→間断かん水の実施(状況により中干しも)。
- ・ 茎数が少ないほ場→浅水等で水温を高く保ち、分けつの発生を促進。

◎現在の生育(6/22 調査)

- ・ 前回調査(6/8)に比べ、草丈の伸びは鈍くなり、平年比83~91%となった。
- ・ 茎数は、北部で平年比77%(前回87%)となり、分けつの発生が少ない。南部は109%で平年よりも多くなった。
- ・ 生育診断値(茎数×葉色)は平年に比べ、北部で69%、南部で116%となった。

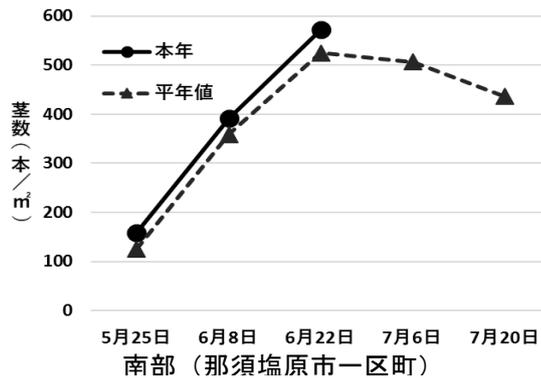
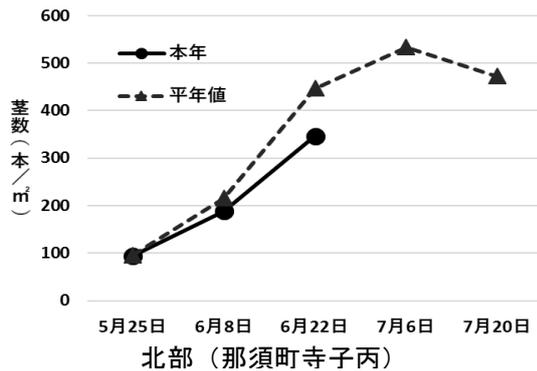
○生育診断ほ調査結果(6/22、品種：コシヒカリ)

調査地点	田植え日	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉色		生育診断値		葉齢	
		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年差
北部 (那須町寺子丙)	5月10日	37.8	83	346	77	4.0	-0.5	1,380	69	8.6	-0.4
南部 (那須塩原市一区町)	5月1日	48.7	91	572	109	4.4	+0.2	2,539	116	10.6	+0.6

注1: 北部は、前年より施肥法を変更した。

注2: 施肥方法は、いずれの地点も全量基肥

○茎数の推移



◎今後の管理

- (1) 目標茎数に達したほ場⇒間断かん水
- (2) 茎数が少ないほ場⇒浅水等により分けつ発生を促す
- (3) 茎数が過剰なほ場

⇒①土の表面が乾いたら入水するよう、間断かん水を行う。

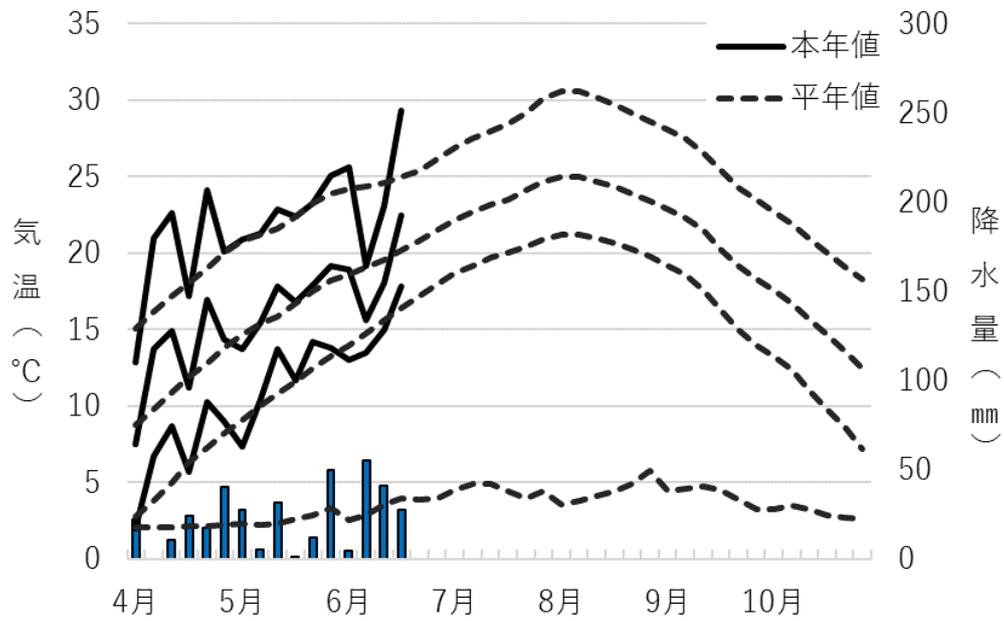
②軽い中干し(6月下旬~7月上旬に7~10日間干す)を行う。

※今後の天気は、晴天・高温が続く予報です。長期間の湛水状態は、根腐れの要因になるので注意しましょう。

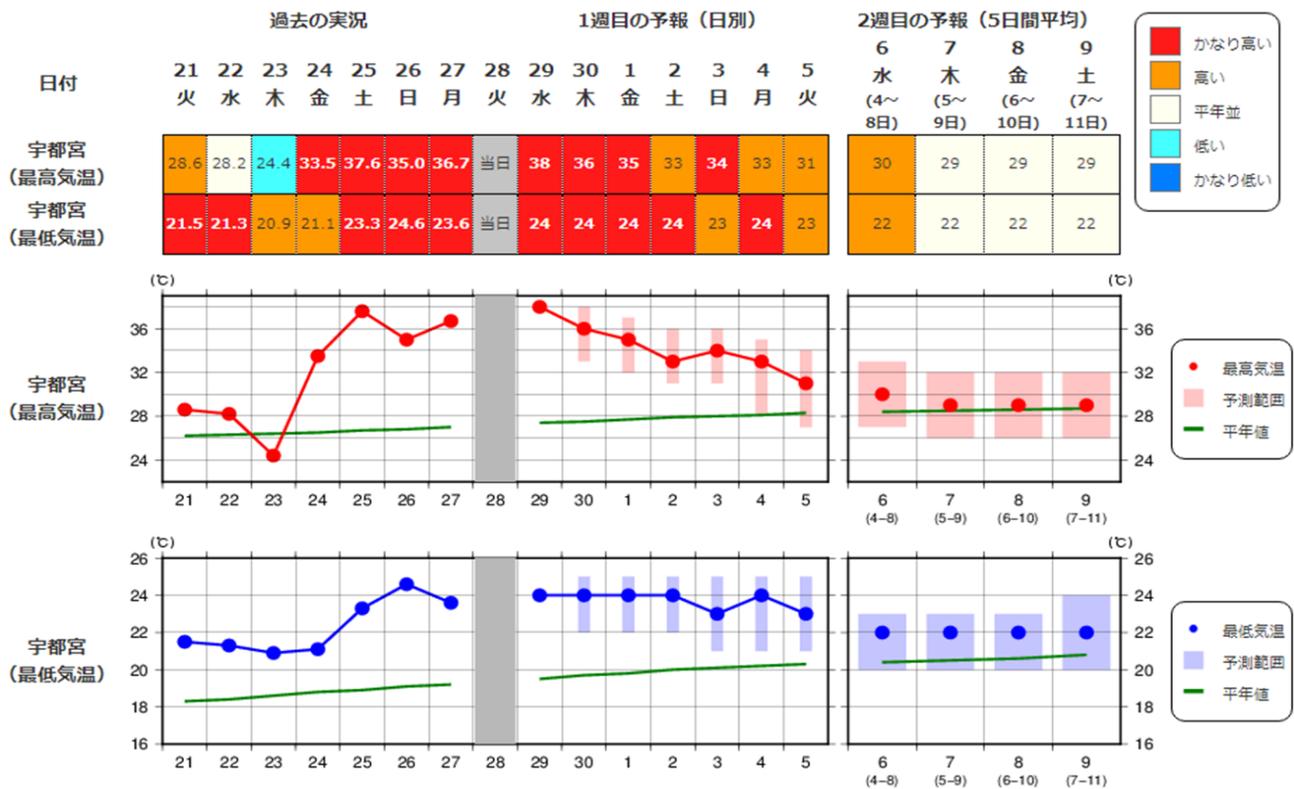
- 目標茎数⇒360~380本/m²
- ・ 50株/坪植え→24本/株
 - ・ 60株/坪植え→20本/株
 - ・ 70株/坪植え→17本/株

【参考：気象データ】

◎気温等の推移（大田原市）



◎今後の気象「2週間気温予報 宇都宮」（6/28 気象庁発表）



4月～6月は「春の農作業安全確認運動」の実施期間です。
高齢者の事故が多発しています！余裕を持った作業を心がけましょう。



7月～8月は「農作業中の熱中症による死亡事故」が集中します。
熱中症対策の第一歩！ 日中の気温の高い時間帯の作業は控えましょう。